

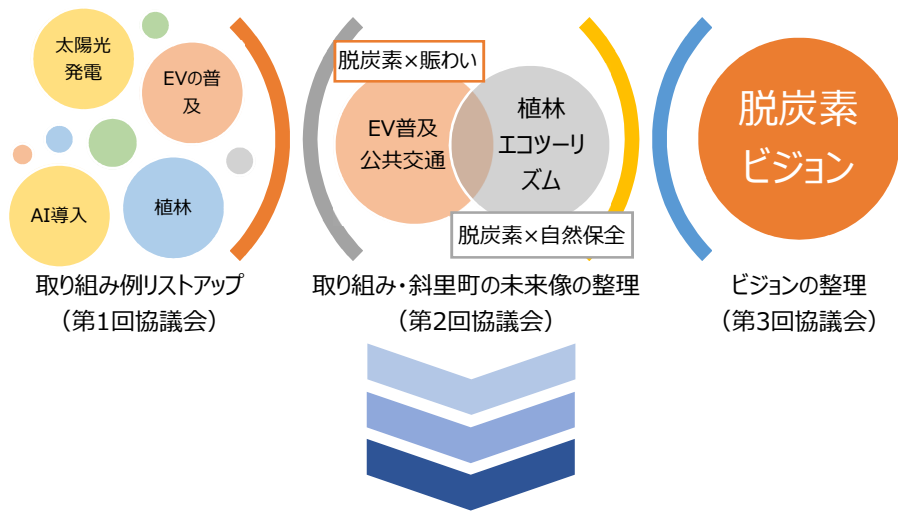
斜里町脱炭素ビジョンの検討について

（1）斜里町脱炭素ビジョンの検討について

ゼロカーボンを実現した 2050 年の斜里町の未来像を整理した脱炭素ビジョンについて検討を行います。

行政のみならず町民、事業者にまで広く関わる脱炭素の取り組みは、住民の理解・参画のもと実現を図ることが重要です。そこで、本協議会での議論を踏まえてその内容を検討するとともに、検討結果はイラストを活用して視覚的に理解しやすい資料として整理して、広く町民に普及することを予定しています。

ビジョンの検討プロセスは、以下の通り予定いたします。



各地域の取組で何を指すか

- ・コンセプトの整理

斜里町の取組みにどう位置づけるか

- ・行政が実施する事業の整理

取組事例が網羅されているか

- ・追加すべき取り組みの整理

(2) 各地域の取組でなにを目指すか

地域	コンセプト(案)	備考
ウトロ	知床の恵みと調和する脱炭素を目指して	知床の恵み、には、自然資源はもちろん観光、漁業などあらゆる生態系サービスの恵みを意図しています。斜里町を代表すべきコンセプトとして位置づけたいと考えています。
市街地	地域資源を活かした安心安全なまちづくり	基本は防災を意図しています。地域エネルギーを地域で使う＝広義の循環型社会づくりにもつながるものと考えています。
中斜里	産官連携による地域裨益型再エネの普及	地域裨益型＝地域でお金・利益が回る、の意。脱炭素の取り組みを通して産業経済視点においてもメリットが生じる取り組みを意図しています。
農業	脱炭素と安心できる生産環境・生活環境の同時実現	斜里町農業・農村振興計画からキーワード拝借しました。効率化等が取り組みの主であり、これは働きやすい生産・生活環境の構築にもつながると考えています。
漁業	資源を守り育てる持続可能な漁業を目指して	気候変動は資源の安定化、持続可能な漁業資源の保全に大きな影響を及ぼすと考えられます。鮭が自然産卵できる河川整理等の取り組みも念頭に整理しました。
地域間連携など	知床を軸とした地域間連携の深化	類似する社会経済背景を有する斜里郡三町の協働を念頭に、地域間交通や行政域を超えたエネルギー融通等における協力を深化させる

(3) 斜里町が実施を検討する取り組みについて

地域	取組	備考
ウトロ	ゼロカーボンパーク	100 平方メートル運動をゼロカーボンの取組として改めて整理。自然センターに太陽光、地中熱、EV 充電の導入。斜里 = ゼロカーボンの看板として先行実施。
ウトロ 市街地	気候環境教育の推進	知床自然愛護少年団等の自然体験学習を学びの機会として再評価。学童施設等と連携して実施してきた気候変動教育を改めて斜里版気候環境教育として整理、推進。
市街地	太陽光（地中熱）の公共 率先導入	まず太陽光および地中熱に焦点を絞って導入検討。本計画策定において率先して導入を検討すべき施設候補案を整理したうえで、導入可能性調査を実施、町内で比較的規模の大きい施設から導入を進める。
市街地	地域マイクログリッドの検討	防災レジリエンス向上の視点も念頭に、上記率先導入した行政施設間での一体的エネルギーマネジメントの導入などを検討。（例：本庁舎 + ゆめホール）
市街地 中斜里 地域間	地域新電力の検討	卒 FIT 電力の地域利用や長期的にはバイオマス発電導入等も見据えて、地域でエネルギーに関わる主体（例として地域新電力会社）の可能性について検討を進める。
地域間	再エネ融通など	知床観光圏として、例えば電気自動車カーシェアリング等の広域連携運用や、各自治体における再生可能エネルギー発電電力の地域間融通の仕組み等を検討。長期にわたる連携を見据えて、協働の場づくりから始める。（例として情報共有会議の設立）

(4) 取組事例として追加すべき施策等について